INVITING COMMUNITY ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

かんたん肉まん作りに挑戦
こおりキッズスクール

こおりキッズスクール「かんたん肉まんを作ろう」が1月25日、伊達崎公民館で行われ、20人が肉まん作りに挑戦しました。肉まんは生地作りが大切で、強力粉・薄力粉などの粉の中にふっくらふくらむためのイーストを混ぜ込みます。その生地を伸ばしながらこねること約10分。子どもたちはパン職人のようにがんばってこね、やわらかい生地ができました。さらにそれを2回発酵して肉まんの生地が完成。4分割した生地を薄く伸ばして具材を包みます。「シューマイ」を入れた肉まんと、あんを入れたあんまんを作りました。湯気の立った蒸し器に入れて、蒸すこと約15分。おいしそうなにおいとともにふっくらした肉まん・あんまんができあがりました。「すごい、ふくらんでいる」「ぼくの肉まん、おいしそう」と子どもたちは笑顔で肉まんを口にしました。寒い日でしたが、会場は、ほっこり暖かな雰囲気に包まれました。

幸せな一年を願って
伊達崎小で「だんごさし」

小正月の伝統行事「だんごさし」が1月10日、伊達崎小学校で行われ、児童約20人が参加しました。町青少年健全育成町民会議伊達崎地区部会との共催。子どもたちは、赤・黄・緑など色とりどりの団子を手に取り、声を弾ませながら、丁寧にミズキの枝へ飾り付けを行いました。団子のほかにも、小判や宝船などの縁起物の飾りも取り付け、会場は華やかな雰囲気に包まれました。

手と手で話す手話体験
初めての手話体験講座

成人講座「初めての手話体験講座」が2月2日、イコーゼで行われ、24人が参加しました。

県聴覚障害者協会の長谷川尚人さんと齋藤和代さんを講師に、手話によるあいさつや自己紹介などの基本的な表現を楽しく体験しました。

参加者からは「指の動きが難しかった」「日常会話をもう少し知りたい」「機会があればまた参加したい」などの声が寄せられました。

図書だより

問遊学館よも～よ　☎582-5388

今月のおすすめ　『ほっこり心が温まる・・・』

◆『コンビニ兄弟　1～5巻』新潮社
町田　その子 // 著

一般書

九州だけに展開するコンビニチェーン「テンダネス」。その名物店「門司港こがね村店」で働くパート店員の日々の楽しみは、勤勉なのに老若男女を意図せず籠絡してしまう魔性のフェロモン店長・志波三彦を観察すること。なぜなら今日もまた、彼の元には超個性的な常連客（兄含む）たちと、悩みを抱えた人がやってくるのだから・・・。大切な想いをささやかにつなぐ場所、名物店長と個性的な客たちが集う小さなコンビニの心温まる物語。

本屋大賞受賞作家　町田その子による人気お仕事小説シリーズを最新作の5巻まで揃えてあります。文庫サイズですので持ち歩いて隙間時間に読みたい方にもピッタリです。

◆『やさしいさんぱつや』小学館
くすのきしげのり // 作
横須賀　香 // 絵

児童書

――主人公の少年の町には、おじいさんが長い間続けている散髪屋があります。 その空間は心地よい安らぎを与えてくれて、町の人にとってずっと守り続けていきたい大切な場所でもありました――

町の人にとっての居心地のいい場所、この物語では、それが、おじいさんの散髪屋です。

昔からあったこういう場所をずっと守っていきたいという作者の思いが詰まった物語で「相手のことを大切に思う優しさ」について、強いメッセージが込められた作品です。

子どもの繊細な心に寄りそう、温かく心温まる物語を紡ぐ、くすのきしげのりの最新絵本です。

Information

歴史だより

火災から文化財を守れ
「第72回文化財防火デー」防火訓練

文化財防火訓練が1月25日、国指定重要文化財「旧伊達郡役所」で行われ、町消防団や一般参加者ら約120人が訓練に参加しました。

26日の文化財防火デーに併せて行われた訓練では、旧伊達郡役所の2階バルコニー付近から火災が発生したことを想定し、入館者の避難誘導、通報、初期消火、消防署・消防団による放水訓練などが行われ、町のシンボルである旧伊達郡役所を守るための体制を確認しました。

訓練後は、伊達地方少年消防クラブや女性防火クラブらによる消火体験や放水体験が行われ、文化財保護啓発と、防災・防火の啓発活動が行われました。

マルベリーこおり

問事務局　☎582-3129

基礎スキー教室を開催！
桑折町中央公民館共催

1月17日からみやぎ蔵王白石スキー場にて基礎スキー教室を開催しました。全4回の教室には、スタッフ合わせて延べ74人が参加しました。教室では、MZ白石プロスキー＆スノーボードスクール講師やクラブスタッフによる指導のもと、参加者の経験や技術に応じたレベル別のレッスンを実施。参加者は、楽しく安全に滑るためのゲレンデマナーや基礎技術指導を受け、熱心に練習に励んでいました。今シーズン、初めてスキーをした参加者も回を重ねるごとに上達し、「スキー楽しい！」「みんなともっと滑りたい！」との声が上がり、冬のスポーツを存分に満喫していました。